

維持管理状況の記録（令和6年4月）

測定に関する事項							処分した廃棄物に関する事項	
項目	1号炉			2号炉			廃棄物の種類	一般廃棄物
	燃焼ガス温度	集じん器入口温度	排ガスCO濃度	燃焼ガス温度	集じん器入口温度	排ガスCO濃度	1号炉焼却量 (t)	2号炉焼却量 (t)
日付	(°C)	(°C)	(ppm)	(°C)	(°C)	(ppm)	焼却量合計 (t)	8,745
1	956	155	1	-	-	-		
2	951	155	4	-	-	-		
3	972	155	1	-	-	-		
4	952	155	2	-	-	-		
5	961	155	2	-	-	-		
6	947	155	3	-	-	-		
7	967	155	1	-	-	-		
8	981	155	1	-	-	-		
9	967	155	2	-	-	-		
10	934	155	2	-	-	-		
11	958	155	2	-	-	-		
12	961	155	3	-	-	-		
13	956	155	1	-	-	-		
14	970	155	1	-	-	-		
15	958	155	1	-	-	-		
16	960	155	1	-	-	-		
17	964	155	2	-	-	-		
18	962	155	2	-	-	-		
19	969	155	1	-	-	-		
20	952	155	2	-	-	-		
21	972	155	1	-	-	-		
22	956	155	4	-	-	-		
23	963	155	2	-	-	-		
24	951	155	2	-	-	-		
25	955	155	2	-	-	-		
26	961	155	2	-	-	-		
27	966	155	1	-	-	-		
28	976	155	1	-	-	-		
29	951	155	2	-	-	-		
30	964	155	1	-	-	-		

※「\*」は焼却炉の立上げ（使用開始）又は立下げ（使用停止）中を示します。  
測定位置については、別紙「[維持管理状況の記録]データ測定位置」を参照願います。

一般廃棄物処理施設の維持管理の技術上の基準は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則」に以下のとおり定められています。

(参考)

- 燃焼室中の燃焼ガスの温度(燃焼ガス温度)を800℃以上に保つこと。
- 集じん器に流入する燃焼ガスの温度(集じん器入口温度)をおおむね200℃以下に冷却すること。
- 煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素(CO)の濃度(排ガスCO濃度)が100ppm以下となるようにごみを焼却すること。